

主な記事

- 1 沖邑北部方面総監初度視察
- 2 第3回旅団施設技術訓練
- 3 令和3年度第1四災害情報収集訓練
- 4 連隊最先任上級曹長交代式
(第4普通科連隊)
- 5 服務無事故優秀部隊表彰
(第5偵察隊)



陸上自衛隊
第5旅団広報紙
発行所
第5旅団司令部
総務課 広報班

第210号(1)
2021.8



沖邑北部方面総監初度視察

第5旅団（旅団長 廣恵将補）及び帯広駐屯地業務隊（隊長 大塚1佐）は、6月17日（木）、方面総監（沖邑陸将）の初度視察を受察しました。

総監は、最初に駐屯地慰靈碑を訪れ、職務に殉じた御靈に哀悼の誠を捧げた後、司令部庁舎前広場において、栄誉礼及び儀じょうを受けました。本儀じょう隊は、第4普通科連隊で編成され、今回初めて女性隊員（泉野目3尉）が隊長を務めました。儀じょう終了後、総監は、隊長に激励の言葉を掛けられました。

引き続いて実施された状況報告では、旅団長及び業務隊長から地域、部隊の現況等の報告を受けつつ、適宜に指導や質問を行い、和やかな雰囲気のなか各種状況を確認されました。

施設巡視では業務隊が運営する新型コロナウィルス感染症対応用の隔離隊舎等に加え、業務隊が部隊の特性（木工技術）を活かし製作した原寸大の模擬戦車を視察され、業務隊による領域横断作戦への取り組み状況を確認されました。また、音楽隊講堂（合奏場）では、音楽隊員自らが改修した床面に関心されるとともに、第5音楽隊による生演奏を観賞されました。

最後に、駐屯地第1体育館において、旅団隸下部隊及び駐屯地業務隊の隊員を前に「即動必遂」を統率方針として、「真に戦える実効性ある部隊の創造」「地域等との連携」「人間力の強化」の3点を要望するとともに、引き続き、任務に邁進することを期待し訓示されました。



献花



儀じょう(巡察)



模擬戦車視察



十勝飛行場管制塔視察



音楽隊演奏



総監訓示



第5旅団（旅団長 廣恵将補）は、7月12日（月）から16日（金）までの間、帯広駐屯地及び池田渡河訓練場において「第3回旅団施設技術訓練」を実施しました。

本訓練は、第5施設隊（隊長 小林2佐）が担任部隊となり旅団隸下の各普通科連隊、第5特科隊、第5戦車大隊、第5偵察隊、第5高射特科中隊が参加し各個動作練度、小部隊での漕舟技術及び災害派遣時における水難者救助能力の向上を図ることを目的として行われました。

12日（月）、帯広駐屯地内において訓練開始式を行った後、渡河作業における安全管理教育及び渡河・偵察ボートの取扱い要領等についてスライド資料及び偵察ボートの現物を用いて座学を実施しました。

13日（火）以降、訓練場においてボートの取扱い、機航（舷外機を用いた舟の運行）、漕舟（人力による舟漕ぎ）、水難者救助教育の各課目に分けて展示及び実習等を行い、渡河ボートの組立、運搬及び操作要領等を演練しました。

初めて訓練に参加した第27普通科連隊の陸士長は、「当初は戸惑いがあったが、教官からの指導に従い仲間からの助け、掛け声があり無事訓練を終え、施設技術の向上を図れたと感じた。今回の経験を活かし、施設作業小隊の一員として練度の維持、向上に努めていきたい。」と話していました。

旅団は、今後も各種訓練を通じ、技術の練度向上に努め日々任務に邁進していきます。

第3回 旅団施設 技術訓練



渡河ボートの組立



機航（舷外機操縦手への目標指示）



漕舟（旅団長）



漕舟



水難者救助



救命浮環の投入



第1回旅団災害情報収集訓練

第5旅団（旅団長 廣恵将補）は、7月8日（木）から9日（金）までの間、各駐屯地、地方協力本部及び道内4振興局において「令和3年度第1回災害情報収集訓練」を実施しました。

本訓練は、大規模災害発生時の発災当初における災害情報の収集・処理及び速達要領について演練し、その能力向上を図ることを目的に「情報共有要領の確立」、「災害発生時における部隊行動等の時間的尺度の掌握」、「災害用ドローンによる映像・音声同時配信」等を主要演習項目として実施しました。

各部隊は、初動対処として情報所開設、連絡要員派遣、地上・航空偵察により、自治体間との情報共有、ナレーションによる地上・上空からの被害状況を報告するとともに、災害用ドローン等を活用することにより、ナレーションを含んだ被害映像を旅団司令部に対しリアルタイムに伝送することができました。

また収集した被害情報については、処理を行うとともに正蒼院（部内ネットワーク）及びインターネット端末上に反映し、各部隊及び振興局間との情報共有を実施しました。

本訓練間、防災科学技術研究所主幹研究員、帯広市危機対策室長及び隊友会道東連合会事務局長が研修し自衛隊の災害情報収集要領、ドローン保有・活用状況、ドローンや災害情報収集官を活用した情報収集の有効性等について認識を共有することができました。



連隊最先任上級曹長交代式

第4普通科連隊

第4普通科連隊（連隊長 甲斐1佐）は、7月1日（木）、帯広駐屯地において「連隊最先任上級曹長交代式」を行いました。

式では、下番最先任上級曹長の岡本准尉から最先任上級曹長識別章が連隊長に返還され、連隊長より3年9か月に及ぶ上番間の功績の紹介と労をねぎらう感謝の言葉を伝えられました。

続いて、第5代連隊最先任上級曹長に上番する鎌田准尉へ最先任上級曹長識別章が授与され、連隊長より鎌田准尉の経歴及び人柄について紹介されました。

岡本准尉は「意識改革の実践の気持ちを忘れず隊務に邁進してほしい。そして、いかなる時も敵を意識した行動をとり基本・基礎を徹底して訓練に励んでもらいたい。上番間の皆さんのご協力に感謝します。」と挨拶しました。

また、鎌田准尉は「最先任上級曹長としてあるべき姿をよく考え追求し、努力していきたい。」と述べ、最先任上級曹長としての決意を表明するとともに、任務を全うすることを誓いました。



正蒼院（部内ネットワーク）
野外端末による被害状況の報告



自治体関係者等に対する
災害用ドローンの説明



連隊長から紹介を受ける
鎌田准尉（右）



下番に伴い、旅団最先任上級
曹長（吉村准尉）から記念メダ
ルと手作りキーホルダー（レザ
ークラフト）を贈呈された岡本
准尉（右）

服務無事故優秀部隊表彰

第5偵察隊

第5偵察隊（隊長 明野2佐）は、服務無事故500日を達成したことにより、6月11日（金）、旅団長から「服務無事故優秀部隊表彰」を受賞しました。

隊は、引き続き服務の重要性を認識するとともに、無事故1000日を目指して隊務運営に邁進して参ります。



顕彰板授受



旅団長を囲み記念撮影



服務指導者との記念撮影

自衛官等募集中

募集種目	試験日程	試験会場	受付締切	受験資格
☆自衛官候補生 (男子・女子)	受付時にお知らせします。	受付時にお知らせします。	年間を通じ行っております。	18歳以上 33歳未満の方 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)
☆一般曹候補生(第2回)	9月16日(木) 9月17日(金)	帯広・釧路・美幌 北見・中標津・根室	9月6日(月) (締切日必着)	
☆海・空航空学生	9月20日(月・祝)	帯広駐屯地 (帯広市) 釧路合同庁舎 (釧路市) 美幌商工会議所 (美幌町)	9月9日(木) (締切日必着)	海:18歳以上23歳未満 高卒(見込含)又は高専3年次修了者(見込含) 空:18歳以上21歳未満 高卒(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)
☆防衛医科大学校医学科学生	10月23日(土)	帯広地方協力本部 (帯広市)	10月13日(水) (締切日必着)	18歳以上21歳未満、高卒(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)
☆防衛医科大学校看護医学科学生 (自衛官候補看護学生)	10月16日(土)	帯広地方協力本部 (帯広市) 釧路出張所 (釧路市)	10月6日(水) (締切日必着)	
☆防衛大学校(一般)	11月6日(土) 11月7日(日)	北見地域事務所 (北見市)	10月27日(水) (締切日必着)	



☆お問い合わせ先

自衛隊帯広地方協力本部 募集課

NTT:(0155)23-5882・内線:8-18-2704/FAX2703



陸上自衛隊第5旅団【公式】ツイッターをぜひご覧ください！



第5旅団YouTubeチャンネルの登録をお願いします！



各種イベントや部隊の紹介、過去の「ひがし北海道だより」など
情報が盛りだくさん！ぜひ！クリックを！

検索

第5旅団
ホームページ